

交流センターだより



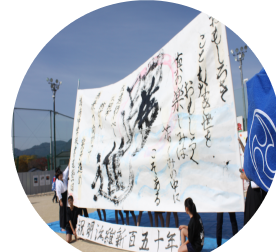
大歳

No.188
令和6年
11月号

大歳地域交流センター
公式X(Twitter)アカウント

発行 大歳地域交流センター TEL 922-4035 FAX 922-4036 人口 14,048 世帯数 7,023
開館時間 8時30分～17時15分 (行政窓口 TEL 922-2461) (令和6年10月1日現在)

第48回大歳まつりを開催します！



日時：11月3日(日) 10:00～15:00 (雨天時は14:00までの縮小開催)
場所：大歳小学校運動場・体育館

大歳まつりを開催します。ステージ、展示、大抽選会、もちまきなど、盛りだくさんのプログラムに加え、ステーキ、焼き鳥、わた菓子、生ビール、ポップコーン、焼きそばなど模擬店も多数出店予定です。皆様のご来場をお待ちしています！

※詳細は市報11月1日号と一緒に配布予定の「大歳まつりプログラム」をご覧ください。

交流センターからのお知らせ

来年の1月19日(日)に行われる「第20回山口市駅伝競走大会」に大歳地区の代表として出場いただけるメンバーを募集します。

なお、12月もしくは1月に合同練習を企画します。一緒に練習をしましょう。

中学生以上で出場したい・合同練習に参加したい方は、下記問い合わせ先にご連絡ください！

問い合わせ：大歳地域交流センター
(922-4035)



大歳地区社会福祉協議会からのお知らせ

福祉に関するなんでも相談

ふくまる相談室

相談料
無料

山口市地域福祉課が市内10カ所に開設している「ふくまる相談室」が定期的に出張してきます！

ご家族での困りごと、ご近所での困りごと、気になること、不安なこと心配ごとを専門の相談員へご相談ください。

ふくまる相談室

(鴻南包括支援センター併設)

☎083-934-3333

平日8:30～17:00

奇数月の
第2木曜日
9時～12時
定期的に
行います

ちょっと
気になるのよ...



開催日

11月14日(木)

9:00～12:00

大歳地域交流センター内
会議室

※予約不要です

健康づくり・絆・交流の集いを開催します！

1. 囲碁大会

日時 11月24日(日) 13:00～

※集合時間は競技開始の30分前とします。

場所 大歳地域交流センター 講堂

対象 概ね60歳以上の方

締め切り 11月15日(金)

2. 将棋大会

日時 11月24日(日) 13:00～

※集合時間は競技開始の30分前とします。

場所 大歳地域交流センター 講堂

対象 概ね60歳以上の方及び小学生

締め切り 11月15日(金)

囲碁大会・将棋大会ともに、申込みは氏名、自治会名、年齢、連絡先を大歳まちづくり協議会(☎920-1700)へ連絡してください。

また、当日はマスクの着用をお願いします。
飲み物は各自持参してください。

「大歳おしごと体験！」 大歳にある会社のお仕事を体験してみよう

木工体験、シルクスクリーン、駄菓子屋さん、印刷屋さん、お店屋さん、警察官、消防団など様々な体験ができます。

【日時】 12月7日(土)

午前の部 10:00～11:30

午後の部 13:00～14:30

【集合場所】 各会社など体験会場に直接集合。
体験後、大歳地域交流センターに移動。

【対象】 小学生・小学生親子

【参加費】 無料

【申込方法】 *申込必須

「①下記2次元コードにアクセスし、ネットで申込み」もしくは「②下記電話番号に連絡することで申込み」

※参加事業所などの詳細は、下記2次元コードまたは大歳地域交流センターに置いてあるチラシをご覧ください。

2次元コード

【問い合わせ&申込先】

大歳まちづくり協議会

子ども部会 網屋

TEL:090-4010-9726



スマホ初心者講座&相談会の受講者を募集します！

下記の日程でスマートフォン講座を開講します。1回のみの受講も可能です。

○実施日程

12月 3日(火) 13:30～15:30

12月17日(火) 13:30～15:30

○講座内容 スマホの基礎と便利な機能の使い方

○備考 講座の終了前に相談会(約30分)を設けています

○実施主体 山口市シルバー人材センター

○定員 各回12名程度 ※先着順

○受講料 無料

○会場 大歳地域交流センター 講座室

○講座受講にあたってのお願い

・必ずご自身のスマートフォンをご持参ください。(機種は問いません)

・AppleID または Google アカウント、パスワードをご準備ください。

○申込先 大歳地域交流センター 地域担当 TEL 922-4035

○申込期間 11月5日(火)～11月26日(火)



みんなの広場からのお知らせ

11月は絵手紙教室を行います。
絵手紙でオリジナルの年賀状を作りますよ！

来年の干支「巳年のクラフト飾り」や「自分の名前の消しゴム印鑑」も作りますよ。

日時 11月16日(土)

13:30～15:30

会場 大歳地域交流センター 講堂

指導者 絵手紙講師：右田朱実先生

持参物 描いてみたい材料(季節の花・野菜・果物・人形等)を持参してください。

備考 筆など必要な用具は、主催者で準備しますので持参不要です。

参加費 100円

連絡先 大窪：080-2904-8193

母推さんの子育て応援講座

食育講座

幼い子どもの食事やおやつについて大歳の食推さんとゆっくり楽しくお話を聞いてみませんか！ (※11月1日(金)より申込受付開始)

日時 11月13日(水)

10:00～11:00

(受付9:30～)

場所 大歳地域交流センター 和室

対象 乳幼児をもつ保護者 先着10名程度

問い合わせ先：大歳地域交流センター
(922-4035)



～心身健美体操(旧ヨガ)生徒さん募集～

自分のペースで無理をせず、できる範囲で行っていきます。

ハードではなく心地いい程度の運動になりますが、年齢を重ねても動ける身体・若々しい心と体を作っていきます。

《毎週火曜日・大歳地域交流センター和室》

① 13:00～14:00 (60分)

② 14:10～15:10 (60分)

③ 15:30～17:00 (90分)

④ 18:30～20:00 (90分)

現在、60代・70代の方が中心に活動されています(男性も在籍されています)。

肩こり・腰痛・痩せる・自律神経を整えるなどお悩みが改善されるような動きを取り入れています。

お問い合わせ・お申込みは、

岡崎：090-3638-1152 までお願いします。

電話に出られないこともありますが、2日以内に必ず折り返します。



【大歳地区

11月

の行事予定】



1日(金) 燃やせないごみの日

ぶっくん来館日(15:20～16:00)

3日(日) 第48回大歳まつり(10:00～15:00)



10日(日) 地区モルック大会(8:30～)

13日(水) 母推さんの子育て応援講座(10:00～11:00)

14日(木) 金属・小型家電製品ごみの日

ふくまる相談室(9:00～12:00)

15日(金) パソコン相談(受付 10:00～10:30)

ぶっくん来館日(15:20～16:00)

16日(土) みんなの広場(13:30～15:30)

20日(水) びん・缶ごみの日

24日(日) 地区ソフトバレーボール大会(8:30～)

囲碁・将棋大会(13:00～)

25日(月) 古紙ペットボトル分別収集(大歳①)

28日(木) 古紙ペットボトル分別収集(大歳②)

健康チェック・健康相談会(受付 10:00～11:00)

29日(金) ぶっくん来館日(15:20～16:00)

※木曜日はプラ容器包装分別収集



小郡遙拝所の建立 その1 石州街道封鎖

石州街道封鎖の背景

幕府が攘夷を決定した後の文久3（1863）年4月に、藩主毛利敬親は山口中河原のお茶屋にはいり、7月に山口移鎮を宣言します。海に面した萩城は外国軍艦の砲撃にさらされる地であり、藩の中央にある山口は、防長2州を防衛する上や、領内統治に適した地だからです。藩は5月に下関で外国船（米・仏・蘭）を砲撃し、攘夷を決行しますが、6月に米・仏から報復攻撃を受け、大きな損害を受けます。そして、8月には京都で政変^{（註1）}が起こり、攘夷派の長州藩は京都での勢力を失います。その後、藩は京都での勢力回復を目指して運動を展開しますが、ついに、元治元（1864）年7月に御所（蛤御門）^{（註2）}を武力攻撃します。この行動に敗退した藩は朝敵となり、幕府は長州征討令（第一次）を出します。折悪く、8月に4ヵ国連合艦隊（英・米・仏・蘭）が下関を砲撃し、藩は国内外に敵を抱える危機的状況に追い込まれます。こうした状況下、恭順派（保守派）が藩の実験を握り、山口にいた藩主父子は萩に移され、謹慎することになります。しかし、12月に高杉晋作らが、諸隊を率いて挙兵し、翌慶応元（1865）年1月に、恭順派との内訌戦（大田・絵堂の戦い）に勝利し、革新派が政権に返り咲き、藩主も再び山口に帰ります。

石州街道の封鎖（関門の設置）

文久3（1863）年4月に、敬親が山口のお茶屋に入った以降、藩は山口防衛をすすめていきます。その一つに石州街道封鎖があります。それは山口に入る諸口に関所（番所）を設置し、外国人の侵入や幕府や他国人の間者を防ぐために通行を監視し、無許可での山口の往来を禁止します。場所は、石州街道の小郡口・宮野、萩往還の鯖山口・一の坂、山陽道からの間道の鎧峠（鑄銭司～平井）、陶峠（陶村～平野）、千切峠（切畑～小鯖）、美祢から山口に至る吉敷大峠の8ヵ所で、初期の防衛体制は5月の下関の攘夷戦に備えたもの

ですが、攘夷戦後の6月～7月にかけて、小郡口の柳井田と鯖山口に砲台が設置され、非常時には、軍事に対応する施設（関門）になります。さらに8月に、小郡東津の東側（（榎野川東岸）から山口にはいる間道林光関門、また津市から美祢に通じる間道国守関門^{（註3）}が設置され、柳井田関門の石州街道入り口付近は完全に塞がれることになります。しかし、元治元（1864）年の9月に恭順派が藩の実権をにぎり、藩主父子が萩に帰って謹慎した後は、関門などの軍備施設は解除されたといわれますが、翌慶応元（1865）年に恭順派政権が崩壊すると、一旦解除された関門は再開され、無許可での他国人の通行封鎖は復活していきます。この石州街道の通行封鎖による山口への他国人の入国禁止によって大きな影響を受けた一つに山口大神宮があります。次回につづきます。

参考資料「歴史の道調査報告書5 石州街道」山口県教育委員会。（註1）攘夷強硬派の長州藩や公家が京都で失脚し、追放された事件」（七卿落ち）。（註2）禁門の変。京都で追われた長州勢が政治勢力挽回のため、元治元（1864）年7月19日に京都御所で武力行使を実行し、敗北した事件。（註3）小郡福田の地に大砲を造る鑄砲所があった。

（文責：大歳史談会 白上茂樹）

